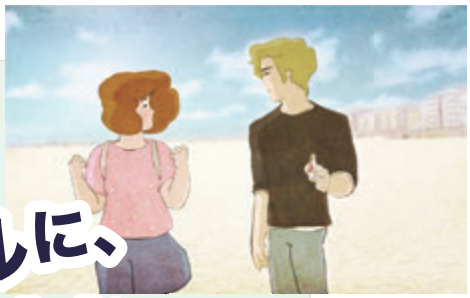
Animation Runs! IN KOBE



ヴィジュアルに、発信する女性たち

WAT 2019

女性監督ドキュメンタリー・アニメーション
世界のアニメーションシアター

2019.9.8. SUN 14:00〜(約2時間予定)

料金 1500円＋1ドリンクオーダー

会場 サンセイドウギャラリー
(神戸市中央区三ノ宮町3-1-16三星ビル3階)

ご予約お問合せ animation.runs@gmail.com
(Animation Runs！プロジェクト)

協力：トリウッド、出町座、Animation Runs!（アニメーション・ランズ！）、シアターカフェ、MotionGallery
CHILD POKKE、社団法人 韓国インディペンデント・アニメーション協会（KIAFA）、花開くコリア·アニメーション、シネマコリア、愛知淑徳大学 全学韓国・朝鮮語教育運営委員会/交流文化学部
後援：スウェーデン大使館、駐日韓国大使館 韓国文化院、駐大阪大韓民国総領事館 韓国文化院
企画・主催：オフィスH（オフィスアッシュ）
宣伝協力：トリウッド　予告ビデオ編集／字幕制作：山本達也（トリウッド）　HP制作／チラシ制作：デザイン・スナイプ（鴨原孝江）

世界のアニメーションシアター
WAT2019
http://www.wat-animation.net/

#MeTooの動きが変革とダイバーシティの追い風となり、女性監督がより自由に社会問題やさまざまな生き様を写し撮るようになってきたアニメーション界。
世界のアニメーションシアターWAT　2019は、海外で広がるドキュメンタリー・アニメーションを、韓国・日本の女性監督にフィーチャーして特集上映します。

https://www.facebook.com/WorldAnimationTheater

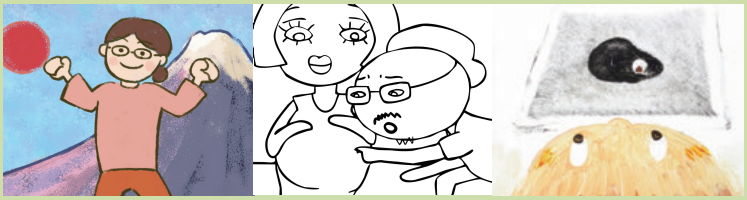
Birth –つむぐいのち

企画・総合監督： 若見ありさ
監督：第1夜「はじめまして」 荒井知恵
第2夜「ありがとう」 こぐまあつこ
第3夜「水の中の妊婦」 若見ありさ
2015 年／19 分／©CHILD POKKE

出産の数だけドラマがある。困難を乗り越えながら出産する妊婦の視点で、生命の神秘と誕生の喜びを複数のアニメーション技法で描くオムニバス「Birth」シリーズ第１弾。

Birth –おどるいのち

企画・総合監督： 若見ありさ
監督： 第1話「トルコで出産」 大橋弘典
第2 話「h-h-f」 池田爆発郎
第3 話「ととちゃんがママのおなかにきて
たくちゃんが生まれたときのこと」 若見ありさ
2017 年／28 分／©CHILD POKKE



出産のドキュメンタリー・アニメーション「Birth」シリーズ第2 弾。夫の祖国トルコで出産する母親、妻の初産に戸惑いつつも寄り添う夫、母の出産を心待ちにしている娘…三者三様の視点の異なる技法で描くオムニバス。

ミセス・ロマンス

監督： ハン・ビョンア
2017 年／8 分／ドローイング、2DCG
© HAN Byung-a, <Mrs. Romance>

ソウルには春雨が降る朝、主婦のクッキは思った。「夢見ることは、夢を叶えるよりも大切なのかもしれない」と…。韓国アニメーション界屈指の女性監督が社会の一面を韓流風に描く。

フェルーザの夢とともに

監督：キム・イェヨン、キム・ヨングン
2017 年／24 分／ドローイング、実写
© Studio YOG<FERUZA>

エチオピアでアニメ監督が出会った少女フェルーザは韓流ドラマに憧れ、韓国へ行く夢を持つが、学校卒業後に結婚せねばならない。監督主婦は少女の運命を変える手助けをすることに…。

特別ゲスト 岸野令子氏（映画パブリシスト）1949 年生まれ。映画パブリシスト。主な配給作品ー「髪結いの亭主」「永遠なる帝国」「もし、あなたなら〜6 つの視線」「永遠の語らい」「金子文子と朴烈」／主な宣伝作品ー「赤毛のアン」「子猫をお願い」「ほとりの朔子」「ニッポン国 VS 泉南石綿村」／主な企画ー大阪韓国映画祭 1994、中国映画祭（ホクテンザ）、燃える７時間〜日韓映画バトル。

AnimationRuns!は短編アニメーションを制作する作家、学校、団体を特集する上映会です。
最新情報やご予約・お問い合せは下記まで！
http://himecine.main.jp/ani_run/　animation.runs@gmail.com

主催：Animation Runs！プロジェクト　共催：オフィスH ／ 姫路シネマクラブ　協力：Storage books